



深沢まちづくりと公共施設再編計画に関連して

日本共産党 吉岡 和江



質問…本庁舎と消防合築が再編計画にあるが、消防の考えは。
 消防長…消防力整備指針は出勤から放水開始まで6.5分から準備時間2分を引いた4.5分が限界走行時間。指針に基づき直線距離約2・5キロの範囲を警戒区域とし、市内全域を包含できる。
 質問…合築時の消防施設計画は。
 消防長…消防本部、大船消防署、深沢出張所を統合し本庁舎に合築することから、合わせた施設と同程度を想定している。
 質問…市民が不安にならぬようどのように説明していくのか。
 消防長…市全体配置バランスを踏まえ、消防警備力が低下することなく車両、人数を検討。あらゆる機会を通じ市民に説明を行う。

その他の質問:総合体育館と大船、鎌倉体育館廃止方針、各行政センターと拠点校、水害、災害、土壌汚染、交通、深沢駅のエレベーター設置



不登校支援の推進について

公明党 納所 輝次



質問…不登校特例校の令和7年度設置への準備状況を伺う。
 教育文化財部長…校舎の建設に向けて地盤調査等を行う段階である。
 質問…全小中学校にスペシャルサポートルームを設置すべきである。
 同部長…令和6～8年度までに校内フリースペースを設置していく。
 質問…フリースクールへ通う家庭への支援をどう行う予定か。
 こどもみらい部長…4月にさかのぼり利用料の3分の1、月額上限1万円の支給を9月受付開始に向け、制度周知と施設認定を行う予定。
 質問…不登校の子どもの保護者の会に専門家を招くなどの支援は。
 教育文化財部長…年2回、スクールソーシャルワーカーも参加して「相談室保護者懇談会」を実施し、保護者への情報共有を実施している。

その他の質問:鎌倉の学校風土について、鎌倉市の教育行政や文化財行政に取り組んできた感想について



受けられる制度を誰もが

無所属 千 一



質問…障害者手帳を持っているが、福祉の制度を知らない方に対し、市から、利用できる福祉サービスを紹介することはできないか。
 健康福祉部長…ケアマネージャーや支援事業者をはじめとする支援者を通じての情報伝達なども合わせて、様々な機会を通じて、必要な方に情報が行き届くよう努めていく。
 質問…他の人に知られたくない方もいるので、市から直接連絡をして、解決策や色々なサービスを教えていただくことはできないか。
 市長…サービスの更新時期など様々な機会を捉えての制度案内に努めるほか、利用可能な福祉サービスについて、市から案内を送付することなどについても検討を行う。

その他の質問:



保育に関する諸問題について

無所属 藤本 あさこ



質問…保育園の申請手続きについて、鎌倉市としてオンライン化する方針はあるのか。
 こどもみらい部長…国が各種行政手続のデジタル化を令和7年度から実施することを目指しており、国の動向を注視しながら、市としても先行してオンライン化できるよう、取り組んでいきたい。
 質問…待機児童については、これまで毎年度「来年度にはゼロになる」と答弁しているが、改めて、いつゼロになると見込んでいるのか。
 市長…施設整備と並行し、様々な手法による保育ニーズへの対応や保護者負担軽減策の検討を行っており、早急に実施していきたいと考えているが、現時点では見込みを出すことは難しい。

その他の質問:義務教育と社会教育を通じた鎌倉の教育について



マイナンバー法、健康保険証廃止で自治体は

日本共産党 武野 裕子



質問…カードの未申請や保険証のひもづけをしていない人は、資格確認書の申請が必要。やはり今までどおり紙の保険証が必要ではないか。
 健康福祉部長…本人の申請がなくとも交付できるよう国に要望する。
 質問…デジタル田園都市国家構想交付金とはなにか。カードの申請数は交付の条件となっているのか。
 共生共創部長…カードを活用した課題解決等の取り組みを支援する交付金である。申請率53.95%以上、かつ全住民の交付目標が条件。
 質問…個人情報、マイナンバーカードによって危険にさらされている。自治体として何ができるか。
 市民防災部長…カードの使い方、留意事項等、周知を図っていく。

その他の質問:



家庭系ごみの有料化の現状について

ゆめみらい 日向 慎吾



質問…家庭系ごみ有料化に伴う手数料の用途について、新たなごみの減量・資源化策が出てきた場合にはそのための経費として使う考えはあるか。
 環境部長…有料袋の作成および流通の経費、新たなごみの減量・資源化のための経費に充て、予算の範囲内で基金に積み立て運用していく。
 質問…戸別収集の実施に向け現在は実施方針の策定に取り組んでいるが、どういったものになるのか。策定スケジュールも含めて伺う。
 同部長…施策の必要性や意義、収集品目や全市実施に向けた進め方を示すものになる予定である。年内にご意見を頂戴する機会を設け、令和5年度中に方針を策定したいと考えている。

その他の質問:指定収集袋を1枚単位での購入やレジ袋の代替品として販売できないか、バラ売り実施に向けて



多様な学びの場づくりについて

無所属 竹田 ゆかり



質問…これまで繰り返し求めてきたが、市立小中学校を「どの子にとっても安心して学べる場所」とするために、児童生徒の状況や気持ちなどを把握するためのアンケート調査は行われるのか。
 教育文化財部長…児童生徒・保護者の支援ニーズを把握し「多様な学びの場づくり」に生かすため、アンケート調査を今年度実施する。
 質問…市は全校に「校内フリースペース」を設置する予定だが、支援員の配置時間数の確保とともに、多様な子どもたちにしっかりと向き合えるよう、教員免許を持った支援員の配置が必要と考えるが、いかがか。
 市長…教育委員会と連携し、不登校がちな子どもたちの居場所としてしっかりと機能するよう取り組んでいく。

その他の質問:ケアラー支援条例の制定にむけて、学校職場環境改善プランⅢの制定にむけて、「へいわの学校」をふり返って

